

# 富山県立石動高等学校 シラバス

科目名	地理B	単位数	2	学科	普通科	学年	2
使用教科書	『新詳地理B』(帝国書院) 『新詳高等地図』(帝国書院)		副教材等	・『最新地理図表GEO』(第一学習社) ・『サクシード地理』(九州高等学校地理教育研究会) ・『新地理の研究』(九州高等学校地理教育研究会)			
科目の内容と到達目標	現代世界の地理的事象を系統地理的に考察し、現代世界の地理的認識を養うとともに、現代世界の諸地域を、歴史的背景を踏まえて地誌的に考察し、現代世界の地理的認識、地理的な見方や考え方を培い、国際社会に主体的に生きるための自覚と資質を養う。						
学 習 計 画 等							
学期	月	学 習 内 容	学 習 の ね ら い ・ 目 標			備考(学習活動の特記事項・副教材使用等)	
1	4	(第Ⅰ部) 1章 地理情報と地図 1節 現代世界の地図  2節 地図の種類とその利用	・現代世界の地図について、さまざまな時代や種類の地図の読図などの活動を通して、各時代の人々の世界観を捉え、現代の地図や身近な地図の有用性に気づく。 ・地図の種類とその利用について、球体としての地球の特徴を捉え、球体を地図に表現した場合の特性や、時差の求め方を通して、現代世界の地理的事象を捉える地理的技能を身につける。			・『サクシード地理』と板書を併用し、必要に応じて『最新地理図表GEO』の写真や図表等を活用する。また、適宜地図帳で学習内容の確認を行う。	
	5	3節 地理情報の地図化	・地理情報の地図化について、地理情報の統計地図化などの活動を通して、地図の有用性に気づき、現代世界の地理的事象を捉える地理的技能を身につける。			・『最新地理図表GEO』のワークノートを用い、地形図の学習をする。	
	6	(第Ⅱ部) 1章 自然環境 1節 世界の地形  2節 世界の気候	・世界の地形について、営利的な視点で分類し、大地形、小地形、その他の地形の分布や成因を考察するとともに、災害と恩恵など人間生活との関わりを考察する。 ・世界の気候について、気候要素と気候因子の関係から、その成り立ちを考察し、それぞれの気候区の特徴と農業など人間生活への影響を考察する。			・学期末に『サクシード地理』とノートを回収し、学習状況を点検する。	
	7	3節 日本の自然の特徴と人々の生活	・日本の自然の特徴と人々の生活について、地形や気候の特徴と、これによる自然災害の特徴を理解するとともに、防災のあり方を考察する。				
2	9	2章 資源と産業 1節 産業の発達と変化 2節 世界の農林水産業	・産業の発達と変化について、自然環境との関わりやグローバル化の視点から考察する。 ・世界の農林水産業について、農業地域区分や、現代世界の農林水産業の現状と課題、及び世界のなかでの日本の農林水産業の課題を考察する。			・『サクシード地理』と板書を併用し、必要に応じて『最新地理図表GEO』の写真や図表等を活用する。また、適宜地図帳で学習内容の確認を行う。	
	10	3節 食料問題 4節 世界のエネルギー・鉱産資源	・食料問題について、世界の食料需給の地域的なかたよりを大観し、発展途上国、先進国、日本についての事例を考察する。 ・世界のエネルギー・鉱産資源について、エネルギー資源の利用と分布、鉱産資源の分布を考察する。			・『最新地理図表GEO』のワークノートを用い、地形図の学習をする。	
	11	5節 資源・エネルギー問題 6節 世界の工業	・資源・エネルギー問題について、現代世界の資源・エネルギー問題を大観し、世界の資源をめぐる問題、エネルギー生産や消費の抱える課題、日本の資源・エネルギー問題を考察する。 ・世界の工業について、工業の発達や立地、世界の工業地域や、世界の工業の現状と課題、及び日本の工業の課題を考察する。			・学期末に『サクシード地理』とノートを回収し、学習状況を点検する。	
	12	7節 第3次産業 8節 世界を結ぶ交通・通信 9節 現代世界の貿易と経済圏	・第3次産業について、現代世界の第3次産業の発展と、世界と日本の観光業の特色を考察する。 ・現代世界の貿易と経済圏について、世界貿易や経済圏の現状と課題や、世界のなかでの日本の貿易や経済の現状と課題を考察する。				
	3	3章 人口、村落・都市 1節 世界の人口 2節 人口問題 3節 村落と都市 4節 都市・居住問題	・世界の人口について、世界人口の分布の特色や動態、人口構成や人口転換を考察する。 ・人口問題について、世界の人口問題を大観し、発展途上国、先進国、日本の人口問題の事例を考察する。 ・村落と都市について、村落・都市の立地や発達・機能や、日本の都市の特徴を考察する。 ・都市・居住問題について、世界の都市・居住問題を大観し、その要因と発生のおしきみを、発展途上国、先進国、日本の事例で考察するとともに、都市・居住問題の解決には何が必要かを考察する。			・『サクシード地理』と板書を併用し、必要に応じて『最新地理図表GEO』の写真や図表等を活用する。また、適宜地図帳で学習内容の確認を行う。	
3	4章 生活文化、民族・宗教 1節 生活文化 2節 民族と宗教 3節 現代世界の国家 4節 民族・領土問題	・生活文化について、衣食住を取りあげ、それらの分布や地域的差異と世界的な画一化について考察する。 ・民族と宗教について、民族と言語、世界の宗教の分布や特徴、生活との関わりについて考察する。 ・現代世界の国家について、国境と領域のきまりやさまざまな国家の分類について考察する。 ・民族・領土問題について、現代世界の民族・領土問題を大観し、日本の民族や領土、世界各地の民族の共生についての課題を考察する。			・学期末に『サクシード地理』とノートを回収し、学習状況を点検する。		
提出物・課題等 ・『最新地理図表GEO』のワークノートは、長期休業中の課題として提出 ・『新地理の研究』は考查の範囲となるので、各考查後に提出 ・『サクシード地理』とノートは適宜提出							
評価方法 ・各学期の考查評価・課題への取り組み状況・授業態度などの総合評価							